

内閣府 男女共同参画推進連携会議



(一社) 大学女性協会 支部担当理事

山下いづみ

エッサム神田ホール1号館401大会議室

2021年11月14日

男女共同参画推進連携会議

- 男女共同参画社会づくりに関し広く各界各層との情報及び意見の交換並びにその他の必要な連携を図り、男女共同参画会議と協力しつつ、男女共同参画社会づくりに向けての国民的な取組を推進するため、「男女共同参画推進連携会議」を開催する。
- 構成員（112名・50音順・敬称略・令和3年7月現在） 内有識者15名
- 全体会議とチーム活動

内容

I.全体会議

- (1) 第5次 男女共同参画基本計画策定について
- (2) コロナ下の女性への影響と課題について

II.チーム活動

「次世代とともに歩む」チーム

III.お知らせ

第39回 男女共同参画推進連携会議 全体会議

(1) 第5次 男女共同参画基本計画策定について

- 副題 すべての女性が輝く令和の社会→これは、さらば昭和、男性中心社会ということ。
3つの特徴
 - コロナで拡大した女性への視点
 - より多くの方に男女共同参画を理解いただくため、文言、表現を工夫
 - 策定プロセスを大切にした。パブリックコメント5600件、特に若者からの提言あり。
- 政策決定の場へ女性30%
- 日本は健康、教育は高い数値。経済、政治が遅れている。これが意味することは、健康で教育がよく行き届いている女性が活躍できていないということ。
- 男女共同参画理解に裾野を広げたい。地域へ。女性が地方を出て戻らない率が高い。それは、男尊女卑の地方（地元）が嫌だということ。（データ分析結果から読み取れる）
- DVに関しては、傍観者もDVに加担しているということ。
- 女ひとり親家庭の貧困48%
- 母子家庭 200万円 父子家庭398万円年収

- 緊急避妊薬を処方箋なしに購入できるようにしてほしい（若者の声）
薬局で対面指導の後、購入できるように、ということを検討している。
- 防災復興ガイドラインに女性の視点を入れること。東日本大震災での教訓。
- 現在、年間60万組が結婚し、20万組が離婚している。別氏制度に400件のパブリックコメントがあった。これに関して、自民党で60～70人が集まり4回の会合が開かれた。そして、結果、司法の判断も含めて、更なる検討が必要ということになった。今までは女性ばかり10人ほどで話し合いがされていたが、今回は人数も多く、男性議員も入った話し合いだった。別氏制度については3歩進んで2歩下がった状態である。
- ジェンダー平等に関しては、社会全体で21%が平等と思っている。
- 男女共同参画基本計画が絵に描いた餅にならないように、全ての市に計画策定を働きかける。中央の果たす役割を明確にして。

社会情勢の現状、 予想される環境変化と課題

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大による女性への影響
- (2) 人口減少社会の本格化と未婚・単独世帯の増加
- (3) 人生100年時代の到来(女性の51.1%が90歳まで生存)
- (4) 法律・制度の整備(働き方改革等)
- (5) デジタル化社会への対応(Society 5.0)
- (6) 国内外で高まる女性に対する暴力根絶の社会運動
- (7) 頻発する大規模災害(女性の視点からの防災)
- (8) ジェンダー平等に向けた世界的な潮流

第5次男女共同参画基本計画

令和2年12月2日

I あらゆる分野における女性の参画拡大

第1分野 政策・方針決定過程への女性の参画拡大

第2分野 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和

第3分野 地域における男女共同参画の推進

第4分野 科学技術・学術における男女共同参画の推進

II 安全・安心な暮らしの実現

第5分野 女性に対するあらゆる暴力の根絶

第6分野 男女共同参画の視点に立った貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備

第7分野 生涯を通じた女性の健康支援

第8分野 防災・復興、環境問題における男女共同参画の推進

III 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

第9分野 男女共同参画の視点に立った各種制度等の整備

第10分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進

第11分野 男女共同参画に関する国際的な協調及び貢献

IV 推進体制の整備・強化

「#男女共同参画ってなんですか」プロジェクト 若者からの提言 第1分野～11分野、推進体制等

例えば、

- 就活セクハラ対策：就活セクハラの周知
- キャリアと子育てを両立しパラレルキャリアが実現できるように：30～40代男性がより子育てに参画するために労働時間等設定改善指針の改正
- 女性の社会資源としての側面ばかり強調されないよう、女性がひとりの人として尊重される地域づくり・・・。
- 教員や保護者へのアンコンシャス・バイアス、・・・。
- 性交同意年齢の引き上げ並びに同意のない性行為に関する禁止
- 女性競技者自身に関わる「三主徴」（無月経、骨粗しょう症、利用エネルギー不足）に対してどのように情報提供・・・。
- 世帯主制度の見直し
- メディアにおけるジェンダー・セクシャリティ表現の配慮
- 国際機構による開発支援活動や平和構築活動における女性の参画拡大
- ジェンダー平等を推進する国内本部機構への若者参画 など多数

(2) コロナ下の女性への影響と課題について

- コロナ禍で明るみになった女性の就労困難、女性への暴力。自殺も2倍に増えた。主婦や高校生が多い。
- コロナ禍によって、日本は男女共同参画が進んでいなかったということがあらわになった。
- ジェンダー平等、IT化遅れている。

★大学女性協会活動との関連

2020年の春、静岡支部、秋田支部などいくつかの支部で協力し、各自治体へ要望書提出

「新型コロナウイルスの感染拡大で懸念されるドメスティックバイオレンス(DV)や虐待被害への迅速な対応を求める要望書」

・内容は、暴力被害者の相談窓口等の広報や特別定額給付金を被害者の世帯主住民票住所でなく避難先で受け取れる策の周知です。

(JAUW会報 第273号 2021年7月)

II. チーム活動

- 男女共同参画推進連携会議では、男女共同参画推進に関する個別のテーマ・課題に応じて、チームを構成し、具体的、実践的活動を行っています。

- **現在のチーム活動**

- * 令和元年度半ば～令和3年度半ば

- * 2つのテーマに沿った取組

- 「経済分野における女性の活躍促進」 チーム
 - 「次世代とともに歩む」 チーム

「次世代とともに歩む」チーム

(企画委員)

- 和泉 昭子 生活経済ジャーナリスト／人財開発コンサルタント
- 大石 真子 特定非営利活動法人ハナラボ学生記者育成チーム ディレクター
- 大崎 麻子 特定非営利活動法人Gender Action Platform 理事
- 小安 美和 株式会社Will Lab 代表取締役
- 村山 伸子 新潟県立大学人間生活学部長
- 室伏 きみ子 国立大学法人お茶の水女子大学 前学長
- 山田 秀雄 山田・尾崎法律事務所 代表弁護士
- 山屋 理恵 特定非営利活動法人インクルいわて 理事長

(委員)

27団体

次世代とともに歩むチーム

活動方針

- SDGs においてジェンダー平等が分野横断的な価値として不可欠とされていること、ゴール5としてジェンダー平等が掲げられていること、また、これらについてユース世代に周知しともに手を携えて歩んでいくことが重要である。
- 連携会議構成団体が、ユース団体と連携しながら、ジェンダー平等に向けて、次世代とともに活動を行うようになることを目的とする。
- SDGs におけるジェンダー平等、ゴール5についての中学生・高校生 向けの副教材を作成し、ユース団体と連携しながら普及を図る。

次世代とともに歩むチーム

- 副教材の内容や普及方法について意見交換を行い、以下のとおり方針を定めた。
 - 1.教材の対象は中学生とし、教員等に向けた指導書も併せて作成する。
 - 2.文部科学省や連携会議構成団体と連携し、全国に普及させることを目標とする。
 - 3.中学生がジェンダー平等について当事者として考えることができるような内容とする。

次世代とともに歩むチーム： 副教材「みんなで目指す！SDGs×ジェンダー平等」



- **内容** (22頁)

SDGs、日本のジェンダー平等、女性議員比率、家事・育児、暴力、ストーカー、進路選択

- **団体の取り組み紹介**

男女共同参画って何ですか、日本YWCA
プラン・インターナショナル

- **相談先**

DV相談ナビ # 8008、Crue time,
相談窓口一覧

ジェンダー平等ってなんだろう？

「ジェンダー平等」とは、ひとりひとりの人間が、性別にかかわらず、平等に責任や権利や機会を分かちあい、あらゆる物事を一緒に決めることができることを意味しています。男性と女性は、身体づくりは違いますが、平等です。ところが、今の社会では、男性に向いている役割や責任、女性に向いている役割や責任など、個人の希望や能力ではなく「性別」によって生き方や働き方の選択肢や機会が決められてしまうことがあります。

そこで、世界中で、法律や制度を変えたり、教育やメディアを通じた意識啓発を行うことで、社会的・文化的に作られた性別（ジェンダー）を問い直し、ひとりひとりの人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる社会を創るための取組が行われています。

同時に、「女の子だから」「女性だから」という理由で直面する障壁を取り除き、自分の人生を自分で決めながら生きるための力を身につける取組（エンパワーメント）も行われています。

「ジェンダーの平等と女性・女の子のエンパワーメント」は、SDGsの重要なテーマで、また、日本では「男女共同参画社会基本法」で21世紀の最重要課題と位置付けています。

次世代とともに歩むチーム： 副教材「みんなで目指す！SDGs×ジェンダー平等」

みんなで考えてみましょう！

この副教材で知ったことをもとに、
みんなで次のテーマについて考えて、話し合ってみましょう。

こちらは、中学生を対象に「将来なりたい職業」を男女別に調査した結果です。

男性		女性	
順位	職業	順位	職業
1	会社員	1	会社員
2	ITエンジニア/プログラマー	2	公務員
3	公務員	3	看護師
4	You Tuber/動画投稿者	4	パティシエ
5	ゲーム制作	5	教師/教員
6	鉄道の運転士	6	幼稚園の先生/保育士
7	サッカー選手	7	料理人/シェフ
8	医師	7	医師
9	教師/教員	7	アナウンサー
10	野球選手、警察官、料理人/シェフ、eスポーツ選手	10	ヘア・メイクアップアーティスト

「第一生命『大人になったらなりたいもの』アンケート」
(2021/03/17) より

◇ 男女でランクインする職業に違いがあるのは、なぜでしょう？
◇ 「なりたい職業」のイメージは、どんなところから影響を受けていると思いますか？

◇ これまでの生活の中で、「女の子だから」「男の子だから」と言われたことや感じたことはありますか？

例：女の子なのに「サッカーや野球をやっているのはおかしい」と言われた男の子だから「泣くなんて恥ずかしい」と思っている

◇ 「女の子だから」「男の子だから」という性別による決めつけやイメージで、変だなと思うことをひとつあげて、どうなったら良いか、考えてみましょう。

変だなと思うこと → こうなったらいいな！

- ・ 副教材の周知
- ・ 多様な学習機会の提供

皆様の活動の中に副教材の周知をぜひ、入れてください。

男女共同参画社会基本法

(平成11年法律第78号)

我が国においては、日本国憲法に個人の尊重と法の下での平等がうたわれ、男女平等の実現に向けた様々な取組が、国際社会における取組とも連動しつつ、着実に進められてきたが、なお一層の努力が必要とされている。

一方、少子高齢化の進展、国内経済活動の成熟化等我が国の社会経済情勢の急速な変化に対応していく上で、男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現は、緊要な課題となっている。

このような状況にかんがみ、**男女共同参画社会の実現を二十一世紀の我が国社会を決定する最重要課題と位置付け、社会のあらゆる分野において、男女共同参画社会の形成の促進に関する施策の推進を図っていくことが重要である。**

ここに、男女共同参画社会の形成についての基本理念を明らかにしてその方向を示し、将来に向かって国、地方公共団体及び国民の男女共同参画社会の形成に関する取組を総合的かつ計画的に推進するため、この法律を制定する。

国連 女性差別撤廃条約から



- 男女の平等や女性に対する差別の撤廃に関する基本的かつ包括的な条約。
- 1981年発効。締約国数189か国。日本は1985年に批准。
- 条約の実施状況に関する報告を定期的に提出している。
- 今回から、委員会から示される事前質問票に対する書面回答が報告となる。
- 2021(令和3)年9月17日、報告として、事前質問票への回答を国連に提出。5次男女共同参画基本計画に基づく取組を中心に、報告の対象期間(2014(平成26)年9月から2021(令和3)年6月までの約6年10か月)における条約の実施状況を記載。

女性に対するあらゆる暴力をなくす運動 パープルライトアップ

令和3年11月12日（金）から25日（木）
富士川大観覧車フジスカイビュー

令和2年 全国46都道府県、263カ所の施設（5年前は128）



参考資料

- 男女共同参画連携推進会議

<https://www.gender.go.jp/kaigi/renkei/index.html>

- 第5次男女共同参画基本計画説明資料

<https://www.gender.go.jp/kaigi/renkei/zentai/40/pdf/1.pdf>

- コロナ禍の女性への影響について

<https://www.gender.go.jp/kaigi/renkei/zentai/40/pdf/2.pdf>

- 副教材「みんなで目指す！SDGs×ジェンダー平等」

<https://www.gender.go.jp/public/subtextbooks/pdf/subtextbooks.pdf>

全ての女性が輝く明日のために

